

# 大 会 要 項

令和8年 2月 吉日  
埼玉県ソフトボール協会  
会 長 鈴 木 征

## 第47回全日本クラブ女子選手権 兼 第7回関東総合女子大会 埼玉県予選会

1. 主 催 埼玉県ソフトボール協会
2. 後 援 毛呂山町・毛呂山町教育委員会・毛呂山町スポーツ協会
3. 主 管 埼玉県ソフトボール協会県西支部・毛呂山町ソフトボール協会
4. 協 賛 内外ゴム株式会社・ナガセケンコー株式会社
5. 期 日 令和8年3月29日（日） 予備日4月5日（日）
6. 会 場 毛呂山町 大類ソフトボールパーク
7. 参加資格 (イ)2026年度（公財）日本ソフトボール協会に加盟登録したクラブ女子チームに限る。  
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
8. 出場資格 (イ)フリー。  
(ロ)チーム編成は次のとおりとする。  
監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内。但し、監督、  
コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。  
(ハ)トレーナー1名のベンチ入りを認める。  
(ニ)スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
(ホ)チームの中に次の①～④のいずれかの資格を有する者がいること。  
①公認ソフトボールコーチ1 ②公認ソフトボールコーチ2  
③公認ソフトボールコーチ3 ④公認ソフトボールコーチ4
9. 申込方法 出場希望チームは、別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、令和8年3月9日（月）  
着にて下記宛に郵送のこと。なお、参加費は、大会時に大会本部受付に持参する事。  
〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井650-10 内藤 晃  
携帯電話：000-0000-0000、 メールアドレス：
10. 参加費 1チーム 18,000円
11. 競技規則 2026年度（公財）日本ソフトボール協会ワイルドルールによるトーナメント方式とする。
12. 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定12インチ球(ナガセケンコー製)とし、主催者が準備する。
13. 大会日程 3月29日(日) 午前7時～受付 試合開始時間 調整中
14. 代理抽選 3月15日(日)10時 毛呂山町大類ソフトボールパークにて関係役員立会いの下代理抽選を行う。抽選結果は、埼玉県ソフトボール協会HP、県西支部HPに掲載する。  
尚、代理抽選には参加チームの監督または代理の方の参加は自由です。また、質問事項がありましたら上記内藤までメールにて代理抽選1週間前までにお問合せください。
15. 開 会 式 行わない
16. 閉 会 式 試合終了後、主会場にて行う。
17. 出 場 権 本大会の第1位チームは、令和8年5月30日(土)・31日(日)に東京都にて開催の  
関東地区予選会出場、第2位チームは令和8年7月25日(土)・26日(日)群馬県で  
開催の関東総合女子大会に出場するものとする。
18. そ の 他 (イ)試合前後とも当該チームの選手の方はグラウンド整備をお願い致します。  
(ロ)役員、選手の傷害、物損等については主催者側は一切の責任を負わない。また、  
会場におけるゴミ類は必ず各自持ち帰ること。  
(ハ)雨天その他による開催決定については、大会当日の午前7時以降各チームの代表  
者が下記に問い合わせること。  
TEL ①000(0000)0000 ②000(0000)0000 ③000(0000)0000  
(ニ)大会時の写真を、ホームページ等へ掲載することをご承知願います。  
(ホ)その他詳細は、埼玉県ソフトボール協会HP、県西支部HPに掲載するので確認  
すること。

【埼玉県大会（予選会）、支部大会（予選会） 革・ゴム 共用（小学生含む）】

大会名	第47回全日本クラブ女子選手権 兼 第7回関東総合女子大会 埼玉県予選会
-----	---

## 1. 開・閉会式 ※ 開・閉会式は行いません。

- (1) 開・閉会式には、各チーム員は正規の服装で全員参加すること。
- (2) 各チームは、チーム旗、または協会（連盟）旗を持参すること。
- (3) プラカードを持参すること。但し、大会主催者側で用意する場合は、この限りではない。

## 2. 試合

## 2-1 競技上のルール

試合は、原則として本年度の（公財）日本ソフトボール協会のオフィシャル・ルールに基づき行うものとする。  
但し、大会規定により別途定められる事項については、これを優先する。

## 2-2 途中棄権・無届棄権

- (1) 当大会開催中、途中棄権したチームは、本年度の同種目大会の出場を認めない場合もある。また、次年度の同種目の登録は認めない場合もある。
- (2) 雨天時を含め、試合当日無届で試合を棄権した場合、出場停止処分等の罰則を受けることがある。

## 2-3 チーム員

ベンチに入れる人員は、本年度（公財）日本ソフトボール協会に登録されている監督（1名）・コーチ（2名）・スコアラー（1名）・選手（25名以内）とする。（大会要項に準ずる）

## 2-4 試合開始

試合開始予定時刻前であっても、前の試合終了後 30 分以内に次の試合を開始する。

## 2-5 打順表

- (1) チーム員は、当日第1試合の場合は試合開始予定時刻の30分前までに集合し、打順表を当該球場審判員に提出すること。  
なお、当日開会式等が行われる場合は、当該球場審判員の指示に従うこと。
- (2) チーム員は、当日第2試合以降の場合は、前の試合の3回終了時または試合開始より30分経過時に集合し、打順表を当該球場審判員に提出すること。
- (3) 連続試合となる場合は、前の試合終了後 すみやかに 打順表を当該球場審判員に提出すること。
- (4) 打順表は、埼玉県ソフトボール協会用を用いるものとする。  
また、控え選手を含め、選手全員には「ふりがな」を付けること。
- (5) 打順表に記載のない控え選手は、当該試合に出場することはできない。

## 2-6 フィールディング

フィールディングは、打順表記載のメンバーで後攻チームより5分間行うものとする。  
但し、大会運営の都合により、時間の短縮または行わないことがある。

## 2-7 制限時間

- (1) この大会は制限時間を適用する。
  - ① 競技計画通りの試合時間は100分とする。
- (2) 制限時間を経過した後、新しいイニングに入らない。
- (3) 制限時間を経過し、後攻チームが先攻チームより得点が多い場合は、打者が打撃を完了した時点で試合を終了する。
- (4) 制限時間を経過して同点の場合、それ以降のイニングは「タイブレーク」を適用する。  
県予選会、県大会関係なく、全種別、全試合（県男子リーグを除く）を通して「タイブレーク」は2回までとし、決着がつかない場合は抽選方式で勝敗を決する。
  - ① 当該審判員立ち会いの下、両チームの選手はホームプレートを挟んで最終打席順に整列する。
  - ② 1番打者同士がジャンケンで先攻・後攻を決め、交互に抽選カードを引く。
  - ③ 抽選カードは開封せず、1.3塁塁審が9名のカードをそれぞれ回収する。

- ④ 回収後、選手をベンチに戻し両チームの監督（代行）を呼び、相手チームの開封に立ち合わせる。
- ⑤ ○×の結果を確認後、改めて両チーム選手全員（控え含む）を整列させ、勝ちチームを発表し球審が「ゲーム」をコールする。（注意）○×の数は発表しない。

#### 2-8 得点差コールドゲーム

- (1) 得点差コールドゲームは、（公財）日本ソフトボール協会オフィシャル・ルールに基づき行うものとする。（3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じたとき）
- (2) 得点差コールドゲームは、準決勝、決勝戦にも適用する。

#### 2-9 打ち合わせ

守備側の打ち合わせは、制限時間内で三度までとし、以降（タイブレイク）は1イニング中一度に限り行うことができる。

### 3. 開始時間・球場の変更

- (1) 雨天の場合でも日程の都合上、開始時間・球場を変更し、試合を行う場合がある。大会本部の指示に従うこと。
- (2) 試合の進行状況およびグラウンドコンディションにより、中止または開始時刻・球場を変更する場合がある。大会本部の指示に従うこと。

### 4. 用具

- (1) この大会は、金属スパイクの使用を【可】とする。
- (2) 打者、走者、次打者は、両耳当てのあるヘルメットを着用しなければならない。捕手もヘルメットは着用しなければならないが、両耳当て付きでなくても良い。
- (3) 1・3塁のベースコーチは、ヘルメットを着用することが望ましい。尚、生涯種別（埼玉県は適用）及び高校生以下は、着用しなければならない。（注意1）捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。
- (4) 捕手は、ボディプロテクタ、スロートガード付きマスク、および捕手用レガースを両足に着用しなければならない。（注意2）捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。
- (5) 競技用具は、当該球場審判員が確認するが、規格以外の用具および危険と考えられる用具は、当該球場審判員が預かるものとする。預かった用具は、当日の試合終了後に返却する。
- (6) ロジンは、各チームで用意すること。但し、試合に使用する際は、当該球場審判員に確認を受けなければならない。

### 5. その他

- (1) 審判員の判断に基づく判定に、抗議は許されない。但し、ルールの適用上の疑義については、監督に限り質すことができる。
- (2) 球場内でのピッチング練習は、危険防止のため、外野方向に向かって行うこと。なお、競技場内のいかなる場所で投球練習をするときでも、捕手は捕手用ヘルメットとスロートガード付きマスクを着用しなければならない。着用するように審判員から指導された場合は、従わなければならない。
- (3) 場外へのファウルボールは、攻守に関係なくベンチ側のチーム員が処理して、当該球場競技員に手渡すこと。
- (4) 球場内では、ベンチを除きグラウンドコート等を着用しないこと。但し、特段の事情により、当該球場審判員が認めた場合は、この限りではない。
- (5) 公認指導者は、（公財）日本スポーツ協会発行の認定証・登録証又は（公財）日本ソフトボール協会発行の準指導者認定証・登録証の原本が写しを携帯する。（大会要項に準ずる）
- (6) スポーツマンらしくない言動は厳禁する。言動によっては、退場処分等の罰則を適用する。また、自チームの応援者からの言動についても、チーム代表者はその責を負うものとする。
- (7) ベンチ内での喫煙は厳禁とする。また、喫煙は施設指定所にてお願いします。
- (8) 施設内に於て、煙草・ゴミの投げ捨ては行わないこと。公共施設の利用であることを認識し、ゴミは持ち帰り、施設内の美化に留意しなければならない。
- (9) 試合終了後のグラウンド整備、撤収（片付け）にご協力ください。

以上

スピーディな試合進行に  
ご協力をお願いします。

令和 年 月 日  
担当競技員 県西支部競技員

印

第47回全日本クラブ女子選手権 兼 第7回関東総合女子大会 県西支部予選会 会場

大類ソフトボールパーク(毛呂山町大類620-1)

